

あたらき大地



大阪木材工場団地協同組合

あなたと組合を結ぶ情報のかけ橋

1991年 11月号

NO 45

通産大臣賞（組合）と

中小企業庁長官賞（理事長）を受章！



去る10月23日に開催された工場集団化制度施行30周年記念行事で、当組合が通産大臣より優良組合として、また成瀬理事長が中小企業庁長官より組合功労者として夫々表彰され、受章の栄に浴した。

これはひとえに組合員全社の一致団結のもとに当団地の活性化に向けて、高度化事業の推進に努力し、組合事業の発展に尽力した功績等がたたえられての受章であって、誠によろこばしいことであり、今後とも当組合のますますの発展を期待したいところである。

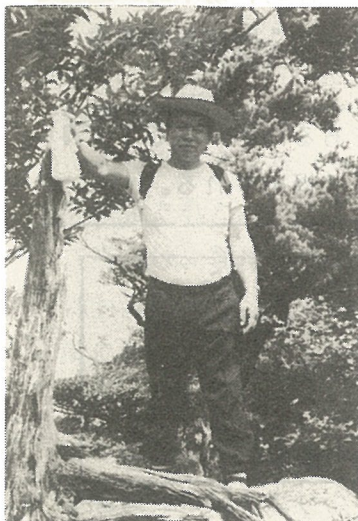
わたしの

オアシス 2



(楸紅 中)

松葉和雄さんの巻



堂々たる体格、悠揚迫らざる風格、斗酒なお辞せずの松葉さんには大変優雅な趣味がおります。それは登山・山歩きです。登山といえば、槍・穂高、剣・立山、鹿島槍といった、いわゆる日本アルプスを連想し、勿論それもありますが、松葉さんの本命はそれとは一味ちがいます。近辺の山々をそれぞれ自分の庭のように丹念に歩く、そういう山歩きです。週一回どこかの山に登られます。最も多いのは30回におよぶ金剛山ですが、大和葛城山・和泉葛城山・岩湧山・榎尾山・雲山峰・飯盛山・大台が原などが主なホーム・ゲレンデです。「そこに山があるから登る」「健康のために登る」「歩けば頭がリ

フレッシュされ、軽くなる」「山はすばらしい心の病院だ」「ルールがないから無理がない」などが松葉さんのモットーであり、また山登りから得た教訓でもあります。



松葉さんは土佐の高知とはいえ、吉野川の上流、といっても幅50m以上もあるあたりの大杉という山また山といったところで生まれ大きくなりました。が、昭和34年3月に大阪へ来られてから40歳頃までは、ゴルフ・スキー・磯釣りなどが趣味でした。しかし、その頃5か月も入院なさる大病を患い、そのとき健康のありがたさをしみじみと実感なされまして、健康保持増進には何がよいかと考えられました。結果、歩くこと・山歩きが一番との結論を得られ、さっそく実行なされたということです。「空気はきれいだし、水はおいしいし、山頂で飲むビールはまた格別。皆さんも健康のため山登りをお始めになりませんか」と山男・松葉さんによっておられます。(松葉和雄さんは昭和16年2月25日生まれで、高知県大杉の出身。現在(株)紅中美原配送センター所長です)



〈 理事会の議事録から 〉



・団地整備事業の実施について

当団地が完成して25～27年を経過した現在、経済環境が大きく変化する中でニーズの多様化、情報化の進展、物流問題等への対応を迫られ、一方、各事業施設の老朽化、狭隘化等による設備の機能低下や事業規模の拡大、事態の変化等による施設の不合理、不整合化が生じ、その結果、団地の機能低下や運営上の支障をきたしている状況にある。

そのために集団化事業の機能強化をはかると共に団地が一体的、効率的に運営され、もって組合員の事業が発展しうる体制を整えるために今回“団地整備事業”を計画することとなった。

なおこの事業を実施するに当っては総会の決議が必要であるため、来る11月12日の全員例会に際して、臨時総会を開催し、議案として提出される。

**企業を守る損害保険のことなら
(株)大阪木材団地サービスへ**

各種 火災・傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町木材通四丁目1番1号

大阪木材工場団地協同組合内 tel 0723-61-2670~1

「ちょっと一言」

蛍

みどりハウジング(株) 成瀬 廣子



篠山の夜の帳りもすっかりおりて、かすかに足もとを照らす防犯灯を頼りに、私達は、せせらぎの草むらに降りていった。ひとつ、ふたつ、小さな蛍火をみつけながら、川上へと登ってゆくと、三、三、五と光は乱舞しながら、ひろがってゆく。アラノアラノと囁く気配に蛍たちは、そろって闇深い杉木立(樹林)の中に消えてゆく。その様子は、まさしく幽玄の世界であった。凜と、そびえ立つ樹林の奥深くに蛍と共に、私達もすい込まれてゆきそうだった。今日では幻の光とも思われる蛍を、N夫人は、そうっと、掌でいとおしむかのように、宿に持ちかえって、紫陽花の葉の上にのせた。私達は、それぞれの幼い日の蛍談議や、初恋物語に花をさかせ最後は、子供の話に落ち着き、「どうしようもないのよネ家の娘……」「私達の頃は……でも私達も母親を随分と困らせたかもネ、子を持って知る親の恩ネ……。」などと話しているうちに、はや丑満時になろうとしている。誰かが、そっと、戸外に蛍を放したようだ。翌朝の樹林は、しぶいコバルト色に銀色にも似た葉騒のすがすがしさと、色とりどりの草花に、ふちどられた小さな湖は夢のような静けさだ。けなげに泳ぎまわっていた一羽の水鳥はどの辺りの草むらに寝床をとっていたであろうか。それぞれに、ああ、篠山に来てよかった。と、同じつぶやきをくり返していた。

蛍火に

手をさしのべし

篠山や



“環境整備すぐやる課だより”



◎環境整備「ゴミ0の日」を実施

去る9月29日(金)、環境整備事業の恒例行事として、環境整備「ゴミ0の日」が実施された。

当日は、環境整備事業に参画している全企業が団地内環境美化とモラルの高揚をはかる目的で、一斉に自社の周りを清掃するもので、当日の午前中に団地内10カ所に設けられたゴミ集荷場に多量のゴミが搬入され、午後専門業者によって搬出、処理された。

今後とも団地内の全企業が協力して、環境整備事業を推進させ、より一層団地内環境美化に努めたいものである。

「商品管理と運送経費」に関するアンケート結果について

情報教育委員会

時代の変化に伴い各社共多角化が進み、取扱商品も多種多様となっております。商品管理と入出荷に広い倉庫・木場スペースの必要から経費も高んでおり、また、運送面においても多頻度小口配送が増加しております。

今回その実態を把握し、共通のなやみを解決する目的をもってアンケートをお願いいたしましたところ90%のご回答をいただきました。その結果をまとめご報告させていただきます。

◎共通する問題点

- ・高齢化と人手不足・人材の確保難
- ・商品の多種と管理作業の複雑化
- ・小口配送と交通渋滞による運賃諸掛増
- ・運転手不足と長尺物運搬の制約
- ・住宅着工減による売上減と利益圧迫 など

◎対策

- ・納期に余裕を持った計画的配送へ
- ・小口配送の有料化
- ・積載効率の向上と満車配送・配送コストの再確認
- ・在庫管理の定位置保管と機械化
- ・他業種で行われているVANシステムの研究と共同配送の検討 など
(※共同配送は総論賛成、各論ノーコメントが現状です。)

アンケートの集計にあたり当木材工場団地には色々の業種業態があり、完全に区分出来ない点もありますが、およそ下記に区分しました。

区 分	率
A) 住宅建築用材の納材業者	15%
B) 製材品の販売・挽立業者	20%
C) 合板建材の販売業者	32%
D) 家具木工の製造販売業者	20%
E) 銘木単板加工販売業者	8%
F) 集成材加工販売業者	5%

◎倉庫及び木場用地について

区 分	倉 庫		木 場	
	自 社	賃 借	自 社	賃 借
A) 納 材	42%	4%	38%	16%
B) 製 材	14%	4%	54%	28%
C) 合 建	62%	20%	18%	0%
D) 家 具	48%	20%	30%	2%
E) 単 板	73%	0%	27%	0%
F) 集 成	88%	9%	3%	0%

(注) 回答いただいたものを単純計算したものです。

◎仕入・販売品の配送形態

区 分	仕 入		販 売			
	持 込	引 取	取引先へ持込	自社店頭渡	現場持込	メーカー直送
A) 納 材	87%	13%	15%	18%	61%	6%
B) 製 材	83%	17%	79%	20%	0%	1%
C) 合 建	94%	6%	47%	20%	19%	14%
D) 家 具	99%	1%	47%	12%	33%	8%
E) 単 板	42%	58%	35%	62%	3%	0%
F) 集 成	60%	40%	91%	5%	4%	0%

◎管理配送に対するコメント

- ・配送は自社トラックで行ない、小口は宅急便を利用している。
- ・早出残業をさす場合は1時間2トン車2,000円の割増をつけ、月決単価を押さえている。
- ・原木の引取りは特定業者を決め、石当り250円で取決める。
- ・運賃は原則として先方負担として契約をしている。
- ・倉庫管理、入出荷検品、在庫管理を含め売上高対比率の割合で下請けさせている。
- ・小口配送で地域的共同配送など協同組合として考えられないものか？
- ・配送が大安の日に集中して混雑する。(家具)
- ・長尺ものは運送店が受けてくれない。
- ・小口配送のシキ板は運送店が受取らない。

◎売上に対する運賃経費率

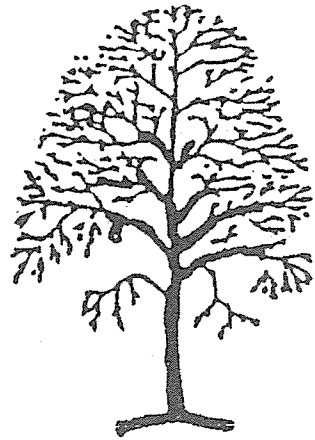
この点は重要な事項ですが、店頭渡し、直送扱い、持ち込み渡し、現場納入があり、商品と配送地域とかロットにより正確に計算把握することは避け難いので、各社におかれわずかでも削減する工夫を研究事項とされるよう望まれる。

建材産業協会の調査によれば

- ・運転手不足。現在13万人不足が更に多くなる。
- ・運賃は平成元年度比全国平均18%アップしている。
- ・人件費・金利等が大幅にアップになった。
- ・配送ロットの小口化と持込現場配送が多くなっている。
- ・道路交通渋滞と駐車問題がきびしくなる など。



栗 (くり)



『木偏百樹』に「栗は日本特産の落葉高木」とあるから、天津甘栗やマロン・グラッセのマロンは、日本でいういわゆる栗の実ではないのだろう。材は堅く耐水性があるため、「ウッドリーム」の外壁にも使われている。また椀や盆など織り物としてもなじみ深い。実はいうまでもなく栗金団や栗羊羹、甘露煮など色々に加工・調理され、われわれの食生活にうおいを与えてくれている。

2千3百年前に稲作が入って来るまでわれわれの祖先はずっと狩猟採集生活をしてきた。が、あるとき、土器が発明されたのである。それは1万5千年前といわれ、世界最初の発明だという。この土器の発明によって食生活は革命的な進展をみた。つまり、それまでは、直接火にかざして、焼く・あぶる・いぶす程度でしかなかった調理法が、間接的に火にかける、つまり、煮る・炊く・蒸す・煎る・炒める・茹でる・ゆがく・揚げる・沸かす・温める・あくを抜くなど、きわめて広範囲かつ高度なものになっていったのである。当然、栗の実なども土器と火とで調理されたことだろう。調理だけでなく土器は保存にも利用され、そこにマルクスもこれは正しく指摘した本来の意味での「資本の原始的蓄積」が萌芽したのだった。栗の実に代表される木の実の食糧としての保存蓄積こそ、実は現代日本の資本主義的消費体制の基底をなすものだったといえるわけである。

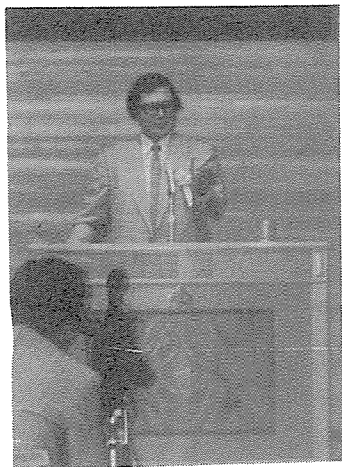
“ウッドリーム大阪” だより



◎ 難波利三氏講演会開催

去る、9月19日(金)午後3時より、「人間ばんざい」と題して標記講演会が聴講者80名が参加して開催された。

講演は、「てんのじ村」で直木賞を受賞された作家難波利三氏が約2時間にわたり、人と人との出逢いを中心に、人間の生きる悲しみ、喜び、滑稽さなどをさまざまな側面を通して人間のすばらしさを探り、その優れた話術で聴衆を魅了した。



◎ 11・12 月度事業のご案内



開催日時	事業	内容
11月22日(金) 13:00~16:30	木材知識講習会	「ゆれ動く世界経済と 木材、建材業界の展望」 日刊木材新聞社 解説主幹 小嶋和彦氏 「木製デッキの企画、仕様」について (株)中川木材店 常務取締役 中川博司氏
12月13日(金) 13:00~17:00	しめ縄講習会	手づくりのしめ縄 わら細工師 上野弘氏

“木栄会だより”



◎ 9 月度実施事業

事業名	実施日	参加人数	概要
高島正一副理事長を囲んでの懇談会	9. 3	22社 34名	ウッドリーム研修室に於いて、当会担当理事長の高島正一副理事長(東部木材(株)社長)を囲んでの懇談会を実施した。 第1部では副理事長の人生観、体験談などを講話いただき、第2部では、ビールを飲みながらザックパランに語り合った。
異業種工場見学会	9. 12	14社 18名	需要者ニーズの多様化に対応するための情報収集の一環として、近畿コカ・コーラボトリング(株)とフルタ製菓(株)の各々美原工場を見学した。

◎ 11 月度事業のご案内

(事業内容) 火災予防講習会

(開催日時) 平成3年11月19日(木) 午後4時~同6時

(開催場所) 消火訓練: (株)高島屋工作所・駐車場

講習会: ウッドリーム大阪・研修室

詳細は追ってご連絡いたします。



「女性スタッフ」紹介



株式会社 葵建装 森下 真由美



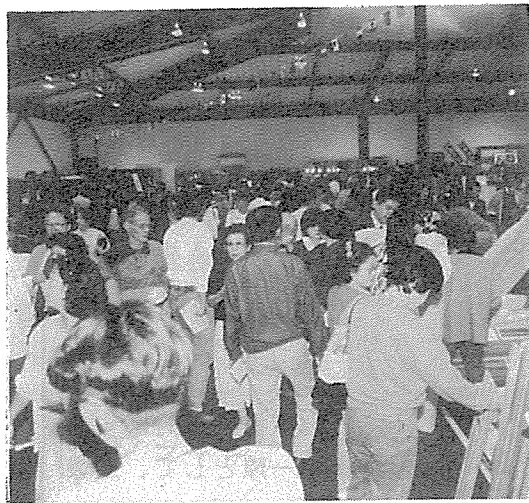
今年の4月に入社してもう半年が過ぎ、仕事の方も最初は、無線やマイクの呼び出しなど、はずかしくてドキドキしていましたが、最近は徐々に慣れてきました。

趣味は、ショッピング・旅行・スポーツで、最近ゴルフを始めました。

好きなタレントは、田原俊彦さん。誕生石は、ダイヤモンドです。現在、誕生石を送ってくれる方を探しているところです。

《 団地内のうごき 》

“木材団地まつり”（第7回ウッドフェア）
盛況裡に開催される！



当組合の秋季恒例行事、“木材団地まつり”（第7回ウッドフェア）は、去る10月26日（土）・27日（日）の両日、メッセ美原特設会場において盛況裡に開催された。

来場客は2日間で延2万6千人、売上高はトータルで8千万円となり共に過去最高を記録した。

会場には家具・住宅機器・日曜大工品・エクステリア・クラフト商品・園芸品・雑貨等々、バラエティーに富んだ商品

が所狭しと揃えられ、この日を待ちかねた一般消費者に大賑売が行なわれ、会場は終日活況を呈していた。

また今回の催しの新しいイベント企画として実施された木工教室・ミニ木工クラフト展（美原町校区の小中学生のクラフト作品）・記念モニュメントの展示（第7回ウッドフェアの開催記念として制作した超大型木製花瓶）は「木材」をアピールし、その利用普及において大きな意義があったといえよう。

なお今回の催しの成功は、組合員全社の力の結集であり、文字通り「木材団地まつり」の名にふさわしい大きなイベントであった。

◎組合員代表者の変更について

去る、8月31日付けで、組合員大阪単板工業㈱の代表取締役社長に小池章元氏が新しく就任された。

【 事務局だより 】



◎ 木材団地地区会との懇談会を開催

去る9月27日、組合会館において地区会との懇談会が行なわれた。この懇談会は組合・地区会互いの情報提供と懇親を兼ね定期的（3カ月に一度）に開催しているもので、組合からは成瀬理事長以下6名、地区会からは村上区長以下8名が出席し、なごやかに相互の情報交換が行なわれた。

◎ “臨時総会の開催について”

既にご案内のとおり、毎年秋期に行なわれている組合の全員例会については、今後協同組合として取り組んでいく予定の「団地整備事業計画」の議案上程により、今回は臨時総会として開催されることになりました。

〔 新刊書紹介 〕



※「S I Sは企業を変える」 （那野比古・講談社現代新書）

S I S（戦略的情報システム）というのは、省力的方向で使われてきたコンピューターを創造的に使っていくということで、その際大事なものは「自社は勿論、顧客にも業界全体にも利益となる」使い方だということである。アメリカン航空はバイアス表示というのを編み出し、それは例えばNYからSFへ座席予約がきたときABC順で航空会社を検索するやり方で、つねにアメリカン航空が優先され、ユナイテッド航空は後回しになるという仕組みである。適者生存の原理が働いて「業界全体」としてプラスになるわけである。こういう思考変換をパラダイム・チェンジといい、ほかにも、フェデックス・クロネコヤマト・堺の薬屋ファルマなどS I Sの成功例が載る。

※「金の時代・金の世界」 （長谷川慶太郎・ダイヤモンド社）

税務署に見つかりにくい（特に相続・贈与のための）資産保有方法として、不動産や金融資産よりも卓越しているものに金（GOLD）の保有がある。ただ、その弱点は利子を生まないことにあるが、そのかわりに時代がどう変わろうとも減価しない、つまり価値不変という利点がある。これから世界状況が「平和と安定」の時代に向い、低金利時代が続いて行き、また採算点に乗って金産出増加傾向の時代となると、個人蓄財目的の金貨保有およびその大量流通が増えるだろうが、そこで問題となるのは偽物に留意することだという。

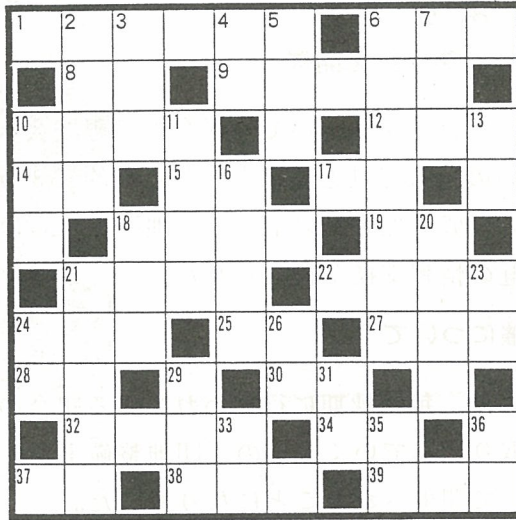
◎クロスワードパズル No. 21

(応募方法) パズルNo. 21の答えと会社名、氏名を明記して、組合事務局編集部へご回報下さい。(回答1枚に1名様、ファックス可)
 (賞品商品) 抽選により正解者5名の方に賞品(テレホンカード)を差し上げます。
 (締切日) 平成3年11月末日 (発表) 本紙新春号



【解答欄】

好きな球団	趣味	星座	出身地	職業	名	性
					阿	川
					石	田
					内	田
					江	川
					小	沢



難解ロジッククロス

このクロスは、阿川、石田、内田、江川、小沢の組の夫婦についてのロジックになっているので、クロスのカギと語群を頼りに推しながらクロスを解き、さらに推理して、それぞれの夫婦の全前、職業、出身地、星座、趣味、好きな理由を答えるほいのです。そうそう、各前と職業は10人とも違いますが、そのほかのことは夫婦共通です。では、がんばって解いてください。

2 難しすぎ
3 難しすぎ
4 武蔵の出身は隣接していないが、武の

31のロジック

17 15 14 12 10 9 8 6 1 36 35 33 31 29 26 24 23 21 20 18 16 13 11 10 7 6 5

出題者はこの出身地の、の方向になる
 難しすぎは内田の職業
 小沢夫妻の趣味
 作業者の趣味は、これにサランを頼まれる
 5 内田氏の職業
 6 内田氏の趣味
 7 内田氏の趣味
 8 内田氏の趣味
 9 内田氏の趣味
 10 内田氏の趣味
 11 内田氏の趣味
 12 内田氏の趣味
 13 内田氏の趣味
 14 内田氏の趣味
 15 内田氏の趣味
 16 内田氏の趣味
 17 内田氏の趣味
 18 内田氏の趣味
 19 内田氏の趣味
 20 内田氏の趣味
 21 内田氏の趣味
 22 内田氏の趣味
 23 内田氏の趣味
 24 内田氏の趣味
 25 内田氏の趣味
 26 内田氏の趣味
 27 内田氏の趣味
 28 内田氏の趣味
 29 内田氏の趣味
 30 内田氏の趣味
 31 内田氏の趣味
 32 内田氏の趣味
 33 内田氏の趣味
 34 内田氏の趣味
 35 内田氏の趣味
 36 内田氏の趣味

語群です

名前	職業	出身地	星座	趣味	好きな球団
阿川(タカシ)、石田(タケシ)、内田(ヒサシ)、江川(ヒロシ)、小沢(ユタカ)、愛子(アイコ)、秋子(アキコ)、慶子(ケイコ)、舞子(マイコ)、枝子(マキコ)	教師、作詞家、女優、政治家、海軍、料理士、鑑定士、弁護士、漫画家、酒造家	新潟、福岡、福島、山形、山口	射手座、牡羊座、蠍座、獅子座、双子座	社交ダンス、釣り、読書、料理、旅行	巨人、大洋、中日、阪神、広島

39 38 37 34 32 30 28 27 25 24 22 21 18 16 13 11 10 7 6 5

阿川は、おかしなことをしている
 石田は、おかしなことをしている
 内田は、おかしなことをしている
 江川は、おかしなことをしている
 小沢は、おかしなことをしている

パズルNo. 20の正解、当選者発表(敬称略)

- 川土居 千代美 (アキツ工業株)
- 守 由雅里 (アキツ工業株)
- 東 香 織 (菊 水株)
- 上 原 正 秀 (株高島屋工作所)
- 西 井 香 里 (株紅 中)

